

○本校のミッション（使命、存在意義）

高度な専門知識と技術・技能を習得させる商業高校として、地域資源を活用した取組により、一人一人の実践力や課題解決能力、確かな勤労観、職業観を育む教育活動を通してそれぞれの専門分野で中心的に活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

○重点教育目標（ミッションの追求を通して実現しようとする本校の中期ビジョン）

将来の学校像

- | | | |
|--------------------------|--|------|
| 信頼（Confidence） | ・地域に信頼され、生徒の多様な進路を保障し、個を大切に作る学校づくりの推進 | 「至誠」 |
| 挑戦（Challenge） | ・資格等への挑戦や、様々な体験・経験を通じて、社会で活躍できる生徒の育成 | 「剛健」 |
| 協働（Collaboration） | ・多様な人々と協働しながら、社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓く、
持続可能な社会の創り手の育成 | 「至誠」 |

「至誠剛健」 「至誠」とは「真心、素直な心、思いやりの心」
「剛健」とは「心身ともに健やかで強く、目的に向かって前進し挑戦する心」

○本年度具体的施策

『至誠剛健』 夢を育む倉商

社会とつながり地域の未来を創造する学校

1 夢の追求 「キャリア教育の推進」

- (1) 高度な専門知識と技術・技能の習得の推進
基礎学力向上のため継続した学習習慣が定着し、資格取得等により身に付けた技術・技能を活用できる学びの場の実現
- (2) 主体的に考え判断し行動できる人間力の育成
特別活動や部活動等を通じて、礼儀やマナーを身に付け探究心を持って自らの課題を解決しようとする態度の育成
- (3) 確かな勤労観・職業観の育成
進路について目的意識を持ち自らのキャリアを考えるための取組の推進

2 地域との共生 「地域に開かれた学校づくりの推進」

- (1) 豊富な地域資源の有効活用
学んだ知識を実社会と結びつけるための地域の団体や人材を有効活用した取組の推進
- (2) PBLによる課題解決能力や実践力の育成
地域を学びのフィールドとし、地域と連携して課題解決に挑戦する態度の育成
- (3) 多様性を尊重する態度の育成と地域共生社会への参画の推進
様々な人々と関わることで他者理解を深め協働性を培う活動への参加の促進

3 教職員組織の協働 「働き方改革の推進」

- (1) 同僚性の向上と業務の効率化
情報共有と報連相を徹底し、協働して学校の課題を解決できる教職員集団づくりを推進するとともに教育のDX化を推進する。
- (2) 授業づくりと適正な学習評価の実施
組織的な授業力向上の取組と指導と評価の一体化を目指した学習指導の推進

1、2、3を実現するために、
◆ICT ◆PBLを充実させる